

一般財団法人 飛騨地域地場産業振興センター

令和2年度事業計画

令和2年4月1日～令和3年3月31日

(事業の基本方針)

日本経済は、昨年10月の消費増税や米中貿易戦争の影響などから、既に2019年10月～12月期のGDPが前期比年率でマイナス7.1%のマイナス成長に陥っている中、新型コロナウイルスの感染拡大により景気は大きく下振れしています。

また、世界保健機構(WHO)は3月11日、新型コロナウイルスについて、パンデミック(世界的流行)とみなせると表明しました。飛騨地域においても、経済活動全般に渡って甚大な影響が出ており、早期の収束を願うばかりです。

このような中、感染が終息した暁には経済活動が回復できるように、ものづくりの人々との話し合いを重ね、伝統技術を活かしつつも現代の生活スタイルに求められるものづくりの支援をまいります。

また、次世代を担う後継者育成にも積極的に取り組み、伝統的技術の継承に努めてまいります。

1 施設管理運営事業

地域地場産業界の活性化に寄与するため、また当センターの運営基盤の確立を目指して、施設の内容・機能の充実を進めるとともに、広く地域社会全体に広報宣伝し、施設利用の促進を図り、自主財源の安定確保に努めます。

施設面においては、老朽化した建物の緊急的な安全対策として、外壁タイルが剥離落下し、通行人、施設利用者などに当たらないよう、ネットを張る工事を実施します。

2 地場産業振興事業

(1) 地場産品展示・普及事業

(ア) 飛騨・暮らしの工芸品展示会事業

飛騨地域には、伝統的工芸品(飛騨春慶・一位一刀彫)の他にも陶磁器、木工、紙製品、ガラス、布、染、金工、竹細工など数多くの優れた工芸品が作られているが、一部を除いて全国的知名度・認知度は十分とはいえない。これらの工芸品の認知度を高め、当地を代表する工芸品として育成・発展させるため、積極的かつ継続的なPRが必要であることから、展示会を開催する。

- ・実施期間 令和3年2月25日(木)～3月2日(火) 6日間
- ・実施会場 兵庫県神戸市中央区三宮1-10-1

さんちかホール (約 250 m²)

- ・設置コーナー ①工芸品展示コーナー
飛騨春慶、一位一刀彫、陶磁器、布細工、染物、和紙、竹細工、木工家具、ガラス 他
- ②観光・工芸品パンフレットコーナー

(イ) 飛騨の物産PR事業

歴史の中で培われた伝統・文化・自然などの観光資源を始め、工芸品や物産を紹介することで、観光客の誘致、各種物産・工芸品の認知度向上を図るため、今治地域地場産業振興センターが開催する物産展に参加しPRをする。

- ・実施期間 令和2年10月10日(土)・11日(日) 2日間
- ・実施場所 今治地域地場産業振興センター
- ・設置コーナー ①物産展示コーナー
②観光・工芸品パンフレットコーナー

(ウ) 飛騨の伝統的工芸品展

飛騨地域の伝統工芸品である飛騨春慶、一位一刀彫、陶磁器を広く紹介し、伝統工芸品の魅力のPRと販路拡大を目的に、国の伝統的工芸品月間に合わせて開催する。

- ・実施期間 令和2年11月1日(日)～7日(土) 7日間
- ・実施場所 飛騨高山まちの博物館・飛騨高山まちの体験交流館
- ・主 催 飛騨の伝統的工芸品産業振興協議会・地場産センター

(エ) 飛騨の工芸品PR事業

発表する機会に恵まれていない工芸作家の作品を広く紹介し、販路拡大と研鑽の場となるよう、ライフスタイル展を開催する。

- ・実施期間 令和2年9月9日(水)～13日(日) 5日間
- ・実施場所 飛騨・世界生活文化センター
- ・飛騨の家具フェスティバルに小間出展する

(オ) 飛騨の木工房販路開拓事業

小規模事業者や個人の工房で組織する飛騨の木工房の会が、首都圏の大規模展示会に出展し、積極的な販路拡大の取組を支援する。

- ・実施期間 令和2年10月28日(水)～30日(金) 3日間
- ・実施場所 東京都江東区有明 東京ビッグサイト
I F F T / インテリア ライフスタイル リビング
- ・出展小間数 4小間 (1小間 3m×3m)

(2) 地域人材確保・養成事業

(ア) 飛騨地域ものづくり技能向上研修

第一線で活躍されている職人を招き、飛騨地域の伝統的なものづくりの技術を若い技術者に伝えることで、ものづくり意欲の向上と研鑽の場とするため、研修会を開催する。

- ・実施期間 令和2年7月～令和3年2月
- ・講習業種 木工ろくろ、曲げ物、春慶塗 他
- ・実施場所 各職人の工房・地場産センター
- ・募集人員 各講座 10名程度

(イ) 販売力向上研修

飛騨地域の食品事業者を対象に、POP講座を開催する。

(3) 地場産業活性化対策事業

(ア) 飛騨の味まつり

飛騨地域において生産される「食」を展示・即売し、飛騨の味の魅力を広く紹介し、需要の開拓・販路の拡大を図ることを目的に、春・秋2回開催する。

- ① <春> 令和2年 5月16日(土)・17日(日) 2日間
 - ・実施場所 高山市本町1・2丁目商店街
- ② <秋> 令和2年 9月26日(土)・27日(日) 2日間
 - ・実施場所 高山市本町1・2丁目商店街

(イ) 親子伝統的工芸品体験教室

飛騨地域の小学生の親子を対象に、夏休みの期間を利用して、伝統工芸の制作体験教室を開催し、伝統工芸品への理解と関心を深めるとともに、飛騨地域のものづくりへの関心を醸成することを目的に実施する。

- ・実施期間 令和2年8月上旬
- ・実施場所 地場産センター
- ・実施業種 一位一刀彫
- ・募集人員 親子15組 30名程度

(ウ) 情報収集提供事業

- ①地場産センターの事業内容や地場産業に関する情報を、ホームページ等を通して積極的に情報提供を行う。
- ②センターの有する図書・ビデオなどの有効活用を図る。

(4) 地場産業販路開拓事業

(ア) 飛騨高山つくり手の会 2020 展示会

飛騨地域に育っているクラフトマンの作品を広く紹介することで、クラフト制作者の創作意欲を刺激し、デザインや技能の向上が期待されると共に、飛騨のクラフトの認知度の向上、販路の拡大につなげることを目的に実施をする。

- ・実施時期 令和2年9月9日(水)～13日(日) 5日間
- ・実施場所 飛騨・世界生活文化センター
- ・飛騨の家具フェスティバルに小間出展する

3 その他の振興事業

(1) 「2020 飛驒の家具フェスティバル」

後援団体として事業の推進に協力する。

- ・主 催 (協)飛驒木工連合会
- ・実施時期 令和2年9月9日(水)～13日(日) 5日間
- ・実施会場 飛驒・世界生活文化センター

(2) 飛驒のつくり手の会に対する支援

飛驒のつくり手の会の事務局を担当し、事業の推進を支援する。

(3) 飛驒の木工房の会に対する支援

飛驒の木工房の会の事務局を担当し、事業の推進を支援する。

(4) 飛驒地域の農産物を捉えた食のブランド化

各関係団体と連携し食のブランド化を支援する。